

## 2

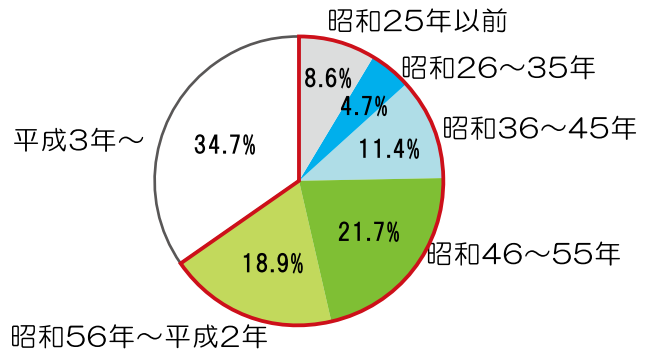
# 住宅エコ改修のポイントとマニュアル構成

## 築20年を経過した住宅は、建物をチェックする時期に来ています。

近年、私たちのライフスタイルは多様化し、地球温暖化防止や住宅の適正な維持管理などへの関心も高まり、住宅に求められる機能も大きく変化しています。そこで築20年を過ぎた木造住宅（約65%）については、適切な改善計画を考えていく必要があります。

改善の際には、新建材などの生産エネルギー消費を抑え、最新技術による「住宅エコ改修」を行うことで、快適な住環境と効率的なエネルギー消費を図ることが求められています。

石川県の建築年度別住宅戸数（戸建て、木造）



（出典：平成20年 住宅・土地統計調査）

## エコ改修 3つのポイント

ポイント

### ① 建物の熱の遮断

冷暖房の効率を高め、室内の温度を一定に保つために、断熱構造で建物を包み込み、外部からの熱や冷気を遮断します。

ポイント

### ② 自然エネルギーの活用

快適で経済的な暮らしを実現するために、太陽や風などの自然エネルギーを利用します。

ポイント

### ③ 省エネルギー設備の使用

エネルギー消費の少ない設備を設置したり、設備を効率的に使うことで、消費エネルギーを減らします。

## 健康な生活、経済的で快適な生活を目指します。

